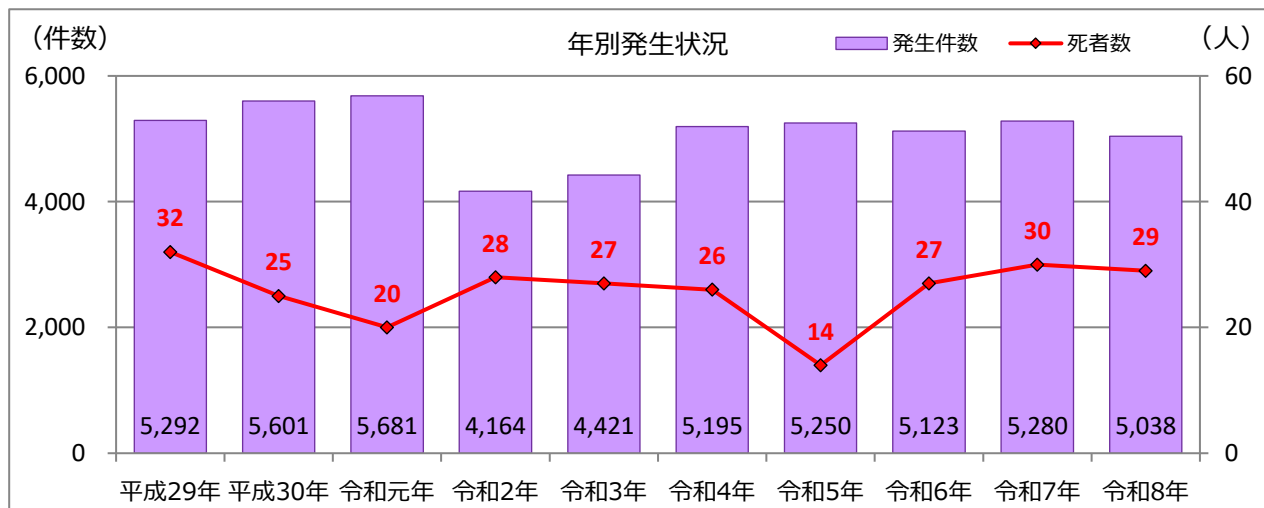


高齢者の交通人身事故発生状況（令和8年上半期）

◎ 年別推移



年 別	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年
発生件数	5,292	5,601	5,681	4,164	4,421	5,195	5,250	5,123	5,280	5,038
(指数)	(100)	(106)	(107)	(79)	(84)	(98)	(99)	(97)	(100)	(95)
死者数	32	25	20	28	27	26	14	27	30	29
(指数)	(100)	(78)	(63)	(88)	(84)	(81)	(44)	(84)	(94)	(91)
負傷者数	2,636	2,839	2,928	2,122	2,459	2,985	3,043	2,990	3,137	2,927
(指数)	(100)	(108)	(111)	(81)	(93)	(113)	(115)	(113)	(119)	(111)

※ 高齢者の交通事故とは、65歳以上の人に関係した事故をいいます。

※ 発生件数は、高齢者が第1、2当事者となった事故の合計件数です。

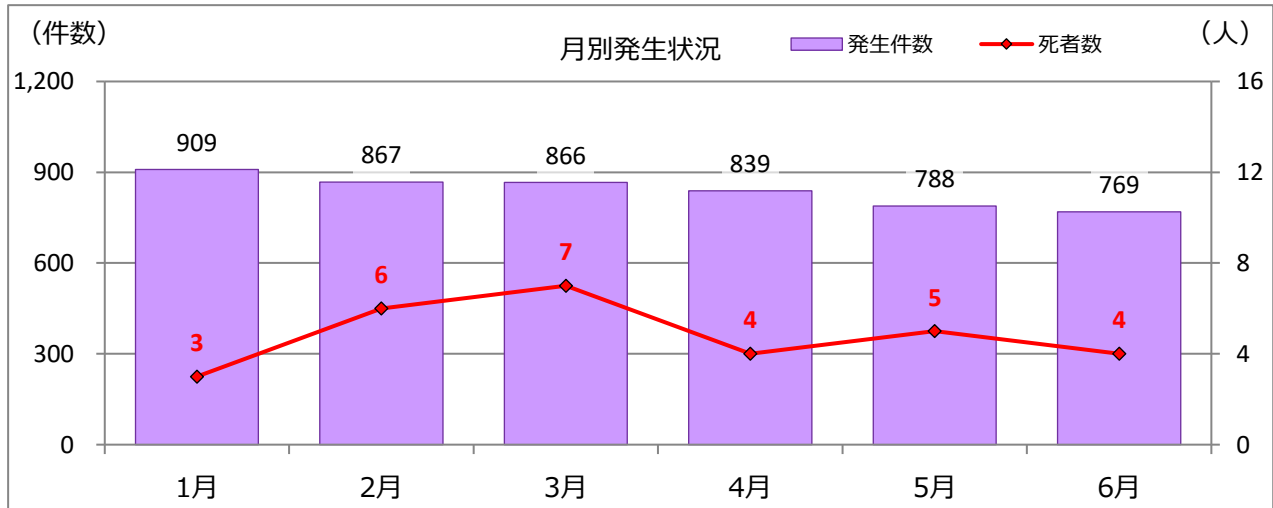
※ 死者数、負傷者数は、車両同乗等を含む高齢者の被害者数です。

※ 令和元年の表記には平成31年1月から4月を含みます。

高齢者の交通事故の発生件数は、令和2年に減少しましたが、令和3年から再度増加に転じ、令和4年以降、横ばいで推移しています。

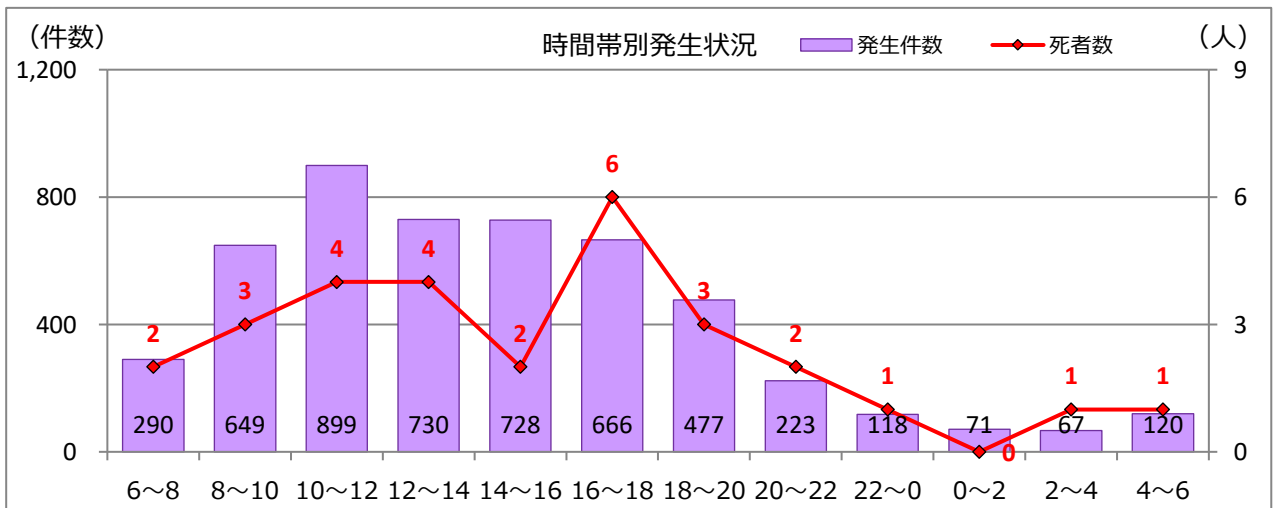
また、死者数も令和3年から減少が続いていましたが、令和6年から増加となり、横ばいで推移しています。

◎ 月別推移



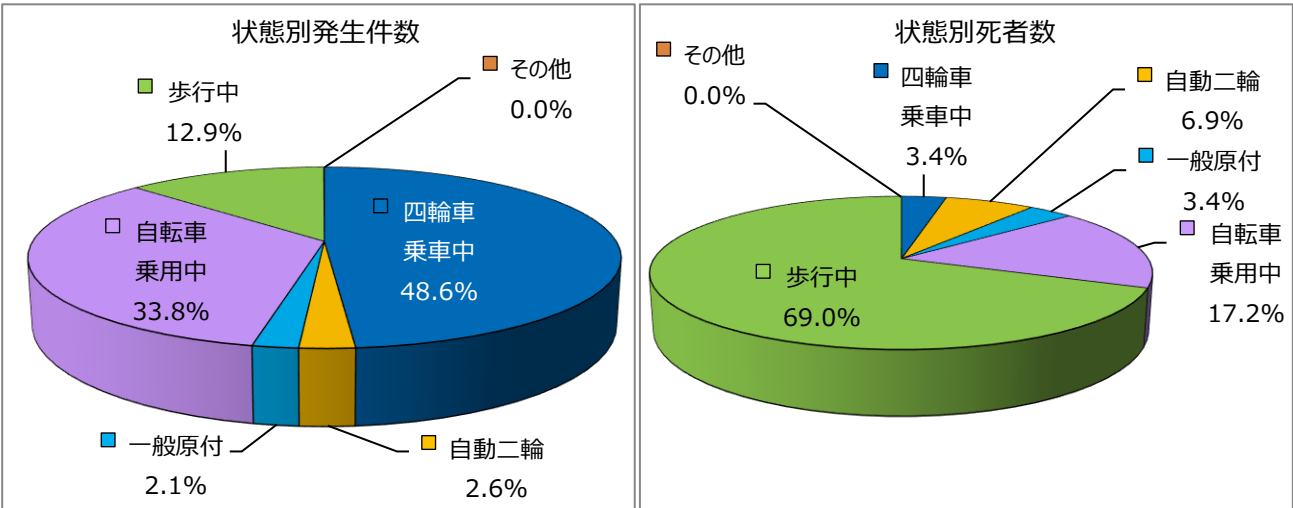
月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
発生件数	909	867	866	839	788	769	5,038
前年比	-22	+10	-37	-37	+13	-169	-242
死者数	3	6	7	4	5	4	29
前年比	-1	±0	-1	-2	+4	-1	-1
負傷者数	531	475	492	487	495	447	2,927
前年比	-7	-38	-49	-18	+30	-128	-210

◎ 時間帯別発生状況



時間帯別	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	290	649	899	730	728	666	477	223	118	71	67	120	5,038
前年比	-3	-29	-9	-42	-60	-124	+13	+4	-4	-20	+3	+29	-242
死者数	2	3	4	4	2	6	3	2	1	0	1	1	29
前年比	-2	-1	+1	+1	-3	+3	+2	±0	-1	-1	±0	±0	-1
負傷者数	147	345	565	475	487	399	241	112	41	22	26	67	2,927
前年比	-21	-38	-40	-41	+5	-84	+20	-2	-14	-11	+1	+15	-210

◎ 状態別発生状況



状態別	四輪車乗車中	二輪車乗車中		小計	自転車乗用中	歩行中	その他	計
		自動二輪	一般原付					
発生件数	2,448	129	107	236	1,702	650	2	5,038
前年比	-69	-12	-12	-24	-123	-25	-1	-242
死者数	1	2	1	3	5	20	0	29
前年比	±0	±0	±0	±0	-2	+1	±0	-1
負傷者数	519	105	80	185	1,577	641	5	2,927
前年比	-66	-4	+1	-3	-130	-14	+3	-210

月別の発生件数は1月が最多、死者数は3月が最多でした。

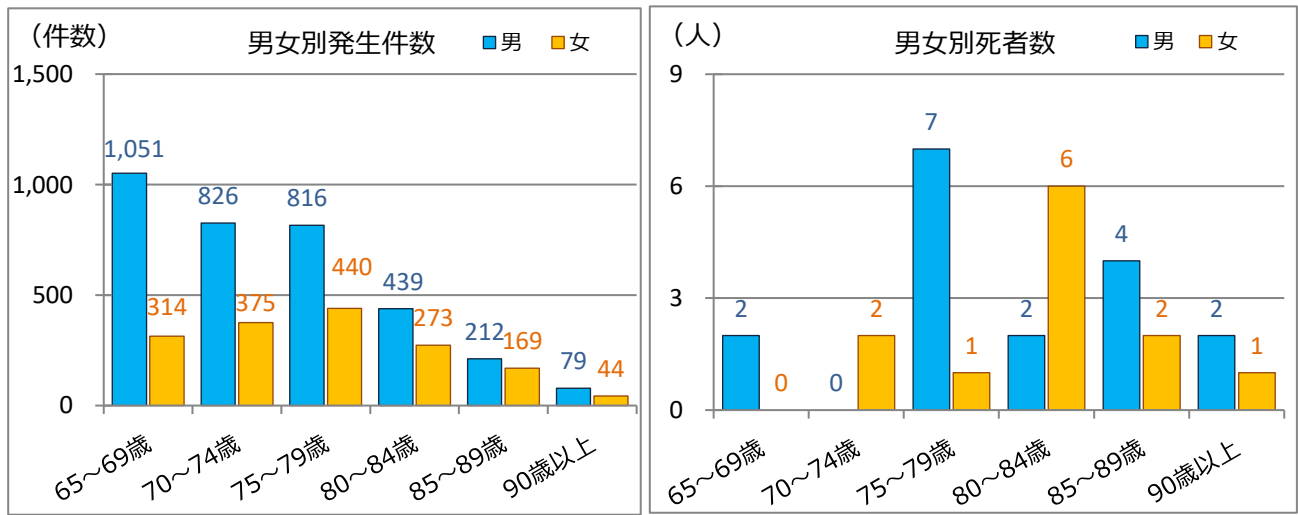
高齢者の交通事故を時間帯別にみると、10～12時の発生件数が最も多く、死者数は、16～18時が6人で最多でした。

状態別の死者数では、歩行中が20人で最も多く、高齢者死者の69.0%を占めています。

徒歩で外出する際は、夜間・早朝など道路が空いているときでも、必ず「信号を守る」「横断歩道を渡る」といった交通ルールを守るほか、ドライバーからも目立つよう、「明るい色の服装にする」「反射材を身に着ける」などの工夫をして、交通事故に遭わないように努めましょう。

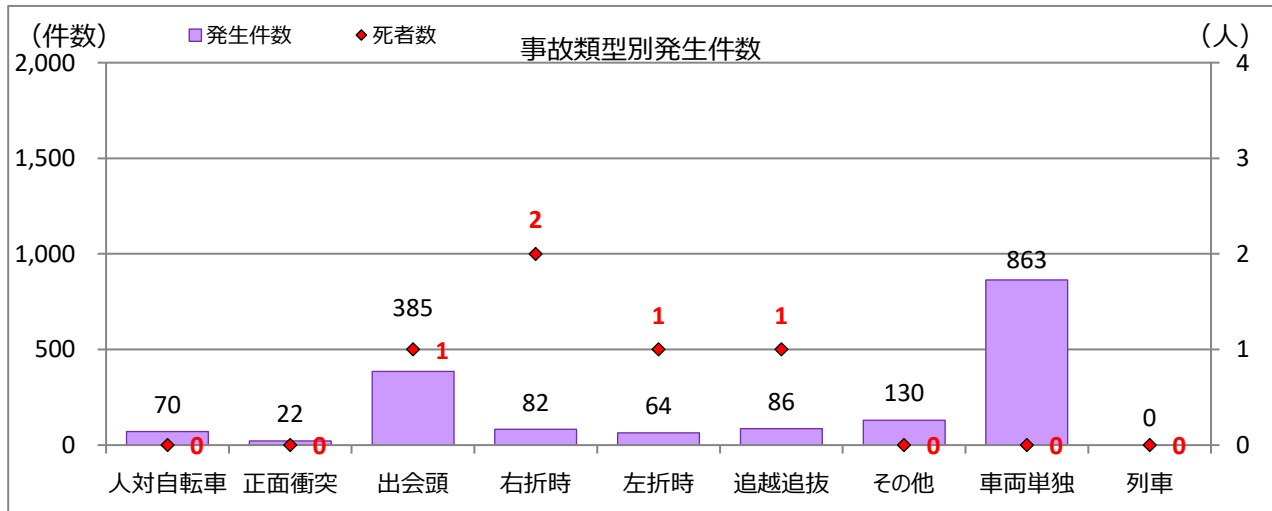
また、自転車乗用中の死者数は5人で、前年に比べ2人減少しましたが、万が一の時に重大な事故とならないよう、自転車に乗るときは、必ずヘルメットを着用してください。

◎ 男女別・年齢層別発生状況

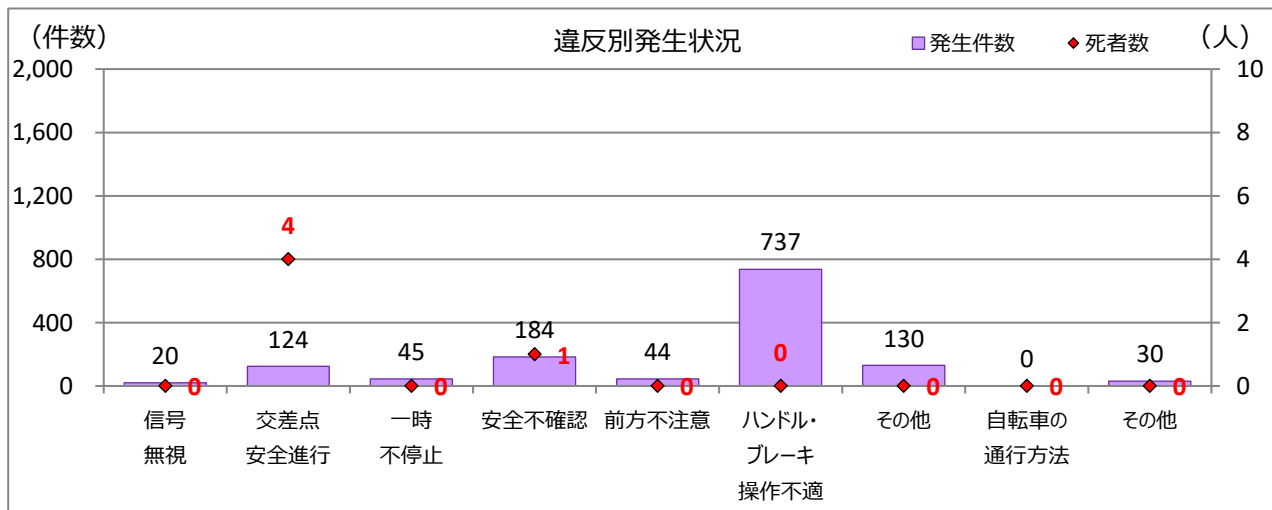


男女別/年齢層別		65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	発生件数	1,051	826	816	439	212	79	3,423
	前年比	-78	-84	+22	-35	-9	-1	-185
	死者数	2	0	7	2	4	2	17
	前年比	-1	-1	+2	±0	+1	+1	+2
	負傷者数	420	316	324	251	144	65	1,520
	前年比	-64	-33	-33	-1	-20	-1	-152
女	発生件数	314	375	440	273	169	44	1,615
	前年比	-46	+6	-33	-19	+20	+15	-57
	死者数	0	2	1	6	2	1	12
	前年比	±0	-1	-1	+1	±0	-2	-3
	負傷者数	251	295	393	247	169	52	1,407
	前年比	-45	-5	-6	-35	+15	+18	-58

◎ 自転車乗用中の発生状況



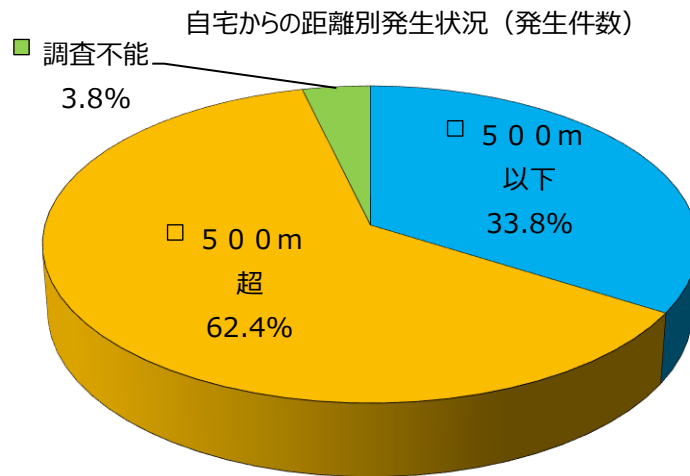
事故類型別	人対自転車	車 両 相 互						小計	車両単独	列車	計
		正面衝突	出会頭	右折時	左折時	追越追抜	その他				
発生件数	70	22	385	82	64	86	130	769	863	0	1,702
前年比	+1	+2	-64	-8	-27	-20	+1	-116	-8	±0	-123
死者数	0	0	1	2	1	1	0	5	0	0	5
前年比	±0	±0	-1	±0	+1	+1	-2	-1	-1	±0	-2
負傷者数	8	14	354	77	62	79	120	706	862	1	1,577
前年比	-7	-4	-53	-10	-28	-22	±0	-117	-7	+1	-130



違 反 別	信号無視	交差点安全進行	一時不停止	安全運転義務違反				自転車の通行方法	その他	違反なし	計
				安全不確認	前方不注意	ハンドル・ブレーキ操作不適	その他				
発生件数	20	124	45	184	44	737	130	0	30	388	1,702
前年比	+1	-67	+4	-54	+10	+35	-27	±0	-32	+7	-123
死者数	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	5
前年比	-1	+4	±0	±0	±0	-1	±0	±0	-1	-3	-2
負傷者数	17	110	38	143	31	727	107	0	17	387	1,577
前年比	-1	-60	+2	-53	+9	+32	-32	±0	-34	+7	-130

※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含まず。

※ 違反別のグラフには「違反なし」を除いています。



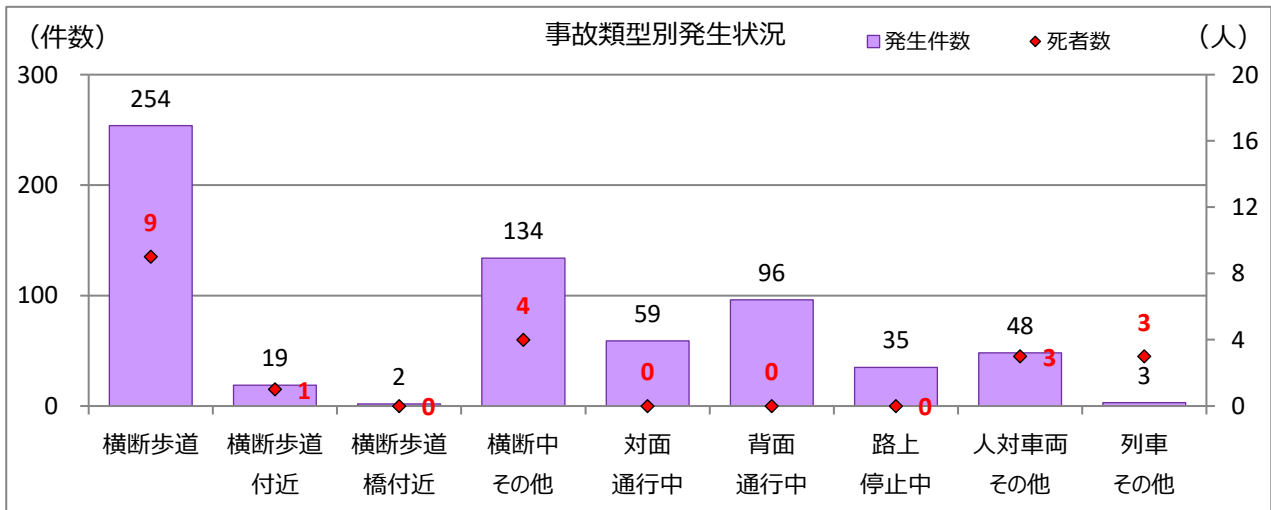
距離別 (自転車)	500m 以下	500m 超	調査不能	計
発生件数	576	1,062	64	1,702
前年比	-37	-92	+6	-123
死者数	2	3	0	5
前年比	+1	-3	±0	-2
負傷者数	547	974	56	1,577
前年比	-38	-91	-1	-130

高齢者の自転車乗用中の交通事故は、単独事故や交差点などでの出会い頭の衝突事故が多く、ハンドル・ブレーキ操作不適や安全不確認などの不注意を原因とするケースが目立ちます。交差点を通過するときは、信号や一時停止を守り、他の交通に十分注意しましょう。

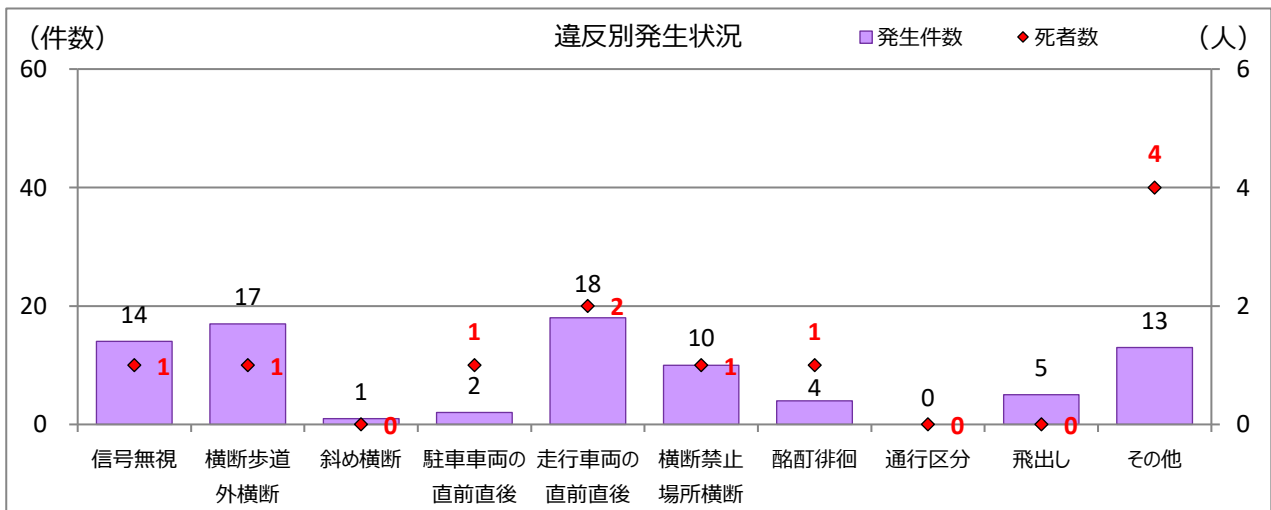
また、自転車の運転に必要なバランス感覚、注意力などは年齢を重ねるにつれ低下しますので、「いつも通り慣れた道だから大丈夫」という過信は危険です。狭い道路や交通量の多い道路、急な坂道など、安全に通行できないときは、自転車から降りて通行してください。

自転車はとても便利な乗り物ですが、乗れば車と同じです。交通ルールを守り、交通事故防止に努めてください。

◎ 歩行中の発生状況



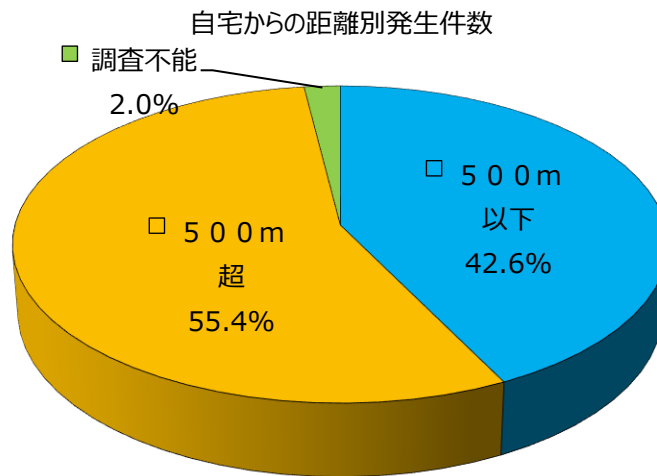
事故類型別	人 対 車 両									列車 その他	計
	横 断 中				小計	対面 通行中	背面 通行中	路上 停止中	人対車両 その他		
	横断歩道	横断歩道 付近	横断歩道 橋付近	横断中 その他							
発生件数	254	19	2	134	409	59	96	35	48	3	650
前年比	+23	-2	-2	-26	-7	-13	-2	+6	-8	-1	-25
死者数	9	1	0	4	14	0	0	0	3	3	20
前年比	+7	±0	-2	-2	+3	±0	-1	±0	+1	-2	+1
負傷者数	246	18	2	130	396	59	96	33	49	8	641
前年比	+16	-2	±0	-22	-8	-12	±0	+4	-5	+7	-14



違 反 別	信号無視	横断違反					小計	酩酊徘徊	通行区分	飛出し	その他	違反なし	計
		横断歩道 外横断	斜め横断	駐車車両の 直前直後	走行車両の 直前直後	横断禁止 場所横断							
発生件数	14	17	1	2	18	10	48	4	0	5	13	566	650
前年比	+8	-6	-1	+1	±0	-6	-12	-2	-2	+2	±0	-19	-25
死者数	1	1	0	1	2	1	5	1	0	0	4	9	20
前年比	+1	±0	±0	±0	±0	-2	-2	±0	±0	±0	±0	+2	+1
負傷者数	13	16	1	1	16	9	43	3	0	5	9	568	641
前年比	+7	-6	-1	+1	±0	-4	-10	-2	-2	+2	+1	-10	-14

※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

※ 違反別のグラフには「違反なし」を除いています。



距離別 (歩行者)	500m 以下	500m 超	調査不能	計
発生件数	277	360	13	650
前年比	+24	-40	-9	-25
死者数	8	12	0	20
前年比	-1	+2	±0	+1
負傷者数	270	357	14	641
前年比	+28	-34	-8	-14

高齢歩行者の交通事故は、横断歩道を含めた道路を横断中に多く発生しています。

違反別でみると、高齢歩行者側の横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断、信号無視が多くなっています。道路を横断するときに交通ルールを守らないと重大な事故につながります。道路を横断する時は、横断歩道を利用することはもちろん、必ず信号を守りましょう。

また、青信号で横断歩道を横断する場合であっても、いったん止まって左右の安全を確認してから横断しましょう。

一般的に、年齢を重ねると身体機能が低下します。自分で思っているほど速くは歩けないことや、とっさの行動がとれなくなることを自覚して、無理のない行動を心掛けることが大切です。

また、夕方・夜間帯はドライバーから見落とされないよう、明るい色の服装にしたり、反射材を身に着けるなどの工夫をして、交通事故防止に努めましょう。

※ 各表中の数値は2026年7月10日現在のものです。今後修正される可能性があります。